

福岡県子どもエコクラブ通信 vol.8

【発行】
子どもエコクラブ福岡県事務局(福岡県環境部環境政策課内)
【発行日】
平成31年3月27日
【お問い合わせ先】
Tel 092-643-3355 FAX 092-643-3357
Mail Kansei@pref.fukuoka.lg.jp



「継続届」提出のお願い！！

2019年度も継続して活動するクラブは、「継続届」の提出が必要となります。

現在加入している保険の対象期間は3月までとなっており、継続したクラブのメンバー全員に「メンバーズバッジ」が、幼児には「ぼくの・わたしのエコクラブカード」が順次発送されます。

なお、平成29年度から、「メンバー手帳」及び「応援マニュアル」は希望するクラブに対して各冊子1冊100円(送料込み)の実費頒布となり、希望するクラブは継続届に必要部数を記入する必要があります。

2019年度も皆さまと一緒に福岡県のクラブの環境活動を見守り、福岡県事務局としてサポートをさせていただきます。

★継続届提出方法★

同封している、または下記の方法で入手した継続届に御記入後、①～③の方法で「子どもエコクラブ全国事務局(公益財団法人日本環境協会)」に御提出ください。

QRコードを読み込むと、④のWebサイトに移動し、簡単にお手続きすることも可能です。

① 郵送の場合(4月22日に事務局が移転します。)

〒103-0002 東京都中央区馬喰町1-4-16 馬喰町第一ビル9F(4月18日まで)

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-10-5 TMMビル5F(4月22日から)

② FAXの場合: 03-5643-6250

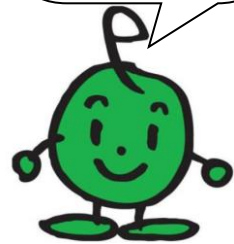
③ メールの場合: j-ecoclub@eic.or.jp

④ 全国事務局ホームページの専用サイトに直接入力

: https://www.j-ecoclub.jp/club_entry/

※「継続届」は、子どもエコクラブウェブサイトでもダウンロードすることができます。

みんなの登録
待ってるよ!



子どもエコクラブ
イメージキャラクター
エコまる

福岡県事務局に
提出してもいいっ



福岡県広報部長 エコトン

<子どもエコクラブホームページトップ>



④全国事務局ホームページから直接入力する場合

様式をダウンロードする場合は、お知らせに3月15日に掲載された「2019年度の継続届の受付、スタートしました!」から入手可能です。



活動したら、報告をしてみよう！

クラブで活動したら、ぜひ活動レポートを送ってみましょう。

自然観察、地域のごみ拾い、家庭での省エネ、企業や自治体の環境イベントへの参加など、どんなものでもOKです。

平成30年度は次のようなコンテストが行われており、受賞者には副賞がもらえました。
2019年度はどのようなコンテストが行われるかな♪

(1) 活動レポート新人賞

これまで活動レポートを送ったことがないこどもエコクラブを対象に、毎月1クラブを新人賞として表彰。

(2) 活動レポート皆勤賞

季節ごと(4~6月、7~9月、10~12月、1~3月)に1回以上、活動レポートを送ってくれたこどもエコクラブが対象。

(3) フォトコンテスト

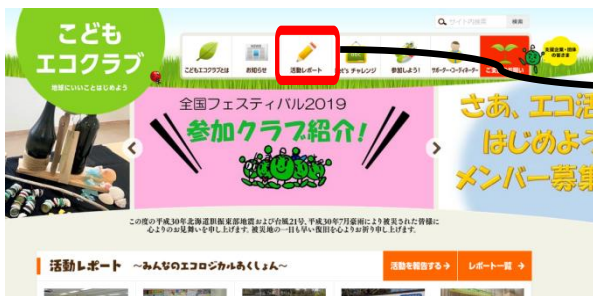
対象者は全こどもエコクラブで、活動レポートに投稿することで併せて応募することが可能。

地域性のあるものや自分たちらしさが出ているものなど、楽しかった活動の写真を添えて、こどもエコクラブ全国事務局または地域事務局へどんどん報告してください。

報告してくれたクラブにはアーススタンプが付与されます。スタンプを5つ集めてアースレンジャーを目指そう！お待ちしております！！

★ウェブサイトからの報告方法★

<こどもエコクラブホームページトップ>



ここからクラブページを作成し、報告することが可能です。



環境イベントや寄贈品を使用した活動など
エコ活動したら、報告をしてみよう！

賛同する人から拍手が届いたり、環境
カウンセラーなどの専門家から、今後の活動
に役立つアドバイスやエールがもらえる♪



全国の仲間からの活動報告を
紹介しています。他のクラブの活
動をヒントにしてみましょう！



今年度も協賛企業(イオン九州(株)、マックスバリュ九州(株)、(株)レッドキャベツ)から御支援いただきました!

●イオン九州株式会社

10月30日にイオン九州(株)の沓沢茂弘北執行役員福岡事業部長に福岡県庁にお越しいただき、寄附金の贈呈式を執り行いました。(※1)

寄附については、今年で5回目となります。いただいた寄附金は2019年度のこどもエコクラブ事業として、イベント等に活用する予定です。

なお、昨年度いただいた寄附金は、今年度、次頁以降の「夏休み子ども自然観察会 in 成道寺公園」及び「京築生きもの探検隊」に活用させていただきました。

※1 この寄附金は、レジ袋無料配布中止に伴う有料レジ袋収益金を地域の環境保全活動に役立てることを目的として寄附いただいたものです。

平成30年度はいただいた寄附金を活用して、田川市(夏休み子ども自然観察会 in 成道寺公園)と行橋市・みやこ町(京築生きもの探検隊)で環境イベントを行って、みんなで楽しみながら学習した♪
2019年度はどんなイベントがあるかなあ〜
今から楽しみだね♪

【贈呈式の様子】



●マックスバリュ九州株式会社、株式会社レッドキャベツ

3月12日にマックスバリュ九州(株)の佐々木勉代表取締役社長に福岡県庁にお越しいただき、寄贈品贈呈式を執り行いました。今年度は、福岡県で活動しているこどもエコクラブに、どうぶつしりとり・絵本(幼児中心のクラブ)、図書・お天気予報パーフェクトセット(小学生中心のクラブ)、家庭用フナタリウム(中高生中心のクラブ)、ノートなど、クラブの年齢に応じた物品を寄贈させていただきました。

寄贈については、マックスバリュ九州(株)は平成17年度から14回目、(株)レッドキャベツは今年度から「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン(※2)」の取組の一環として行われています。いただいた物品については、平成30年10月末までに登録した福岡県内の各クラブのサポーター様のもとへ順次発送させていただきます。

※2 マックスバリュ九州(株)や(株)レッドキャベツを含むイオングループでは、毎月11日の「イオン・デー」に、「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」を実施し、発行された黄色のレシートを顧客が店内の専用ボックスに投函し、レシートの合計金額の1%に相当する物品を地域のボランティア団体等へ寄贈しているものです。

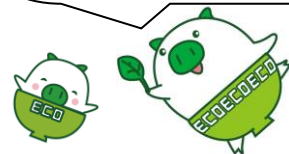
【贈呈式の様子】



【寄贈物品】



マックスバリュ九州さんやレッドキャベツさんに感謝の気持ちを伝えたい♪
活用している様子を是非全国事務局に報告して、ホームページ載せてみてね★





今年度も全国エコ活コンクール(壁新聞・絵日記)に たくさんの御応募をいただきました!

今年も、日頃のエコ活動をまとめた壁新聞や絵日記に県内クラブからたくさんの応募がありました。

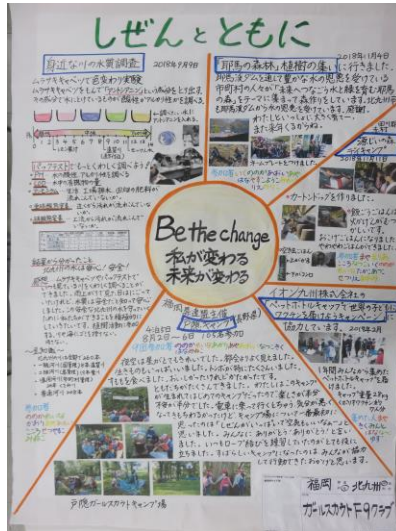
壁新聞部門において、福岡県からはエコまめクラブさんが代表クラブとなり、全国事務局が開催している「こどもエコクラブ全国フェスティバル」に参加し、全国各地のクラブと交流を行いました。

<応募のあった壁新聞を各クラブ1枚ずつ御紹介>

[エコまめクラブ]
～ツバキから見た生物のつながり～



[ガールスカウトF9クラブ]
～しぜんとともに～



[若松イオンチアースクラブ]
～かっぱ隊が行く～



[ライジングアップ]
～ちびっこ どこでも たんけんたい～



[羽木東区寺子屋(家庭塾)エコクラブ]
～自然との共生を～



どの作品も楽しみながら活動している様子
がわかるすばらしい力作だね!!
どんなことを発見したかな?
壁新聞としてまとめることで、新たな発見
があったかもしれないね。
来年のコンクールにぜひ応募してみよう♪





福岡県事務局と京築地区地域環境協議会連携イベント 「こどもエコクラブ 京築生きもの探検隊」

昨年に引き続き、8月23日に行橋市及びみやこ町を流れる「祓川の上流・中流・河口干潟の3つの地点」において、水生生物調査等を行い、32名に参加いただきました。

日頃はなかなか行くことのできない自然の中で川遊びを行い、それぞれの地点でしか見ることのできない生き物等を講師の解説を聞きながら、「水辺の水生生物チェックシート（水質について調査します。）」と「福岡県の淡水魚チェックシート（川の環境の豊かさを調べます。）」の2種類のシートを使って、観察しました。

上流域

サワガニやヤマメ、準絶滅危惧種のカジカガエルのおたまじゃくしなどの生き物が観察でき、水辺の水生生物チェックシートでは平均スコアが5、福岡の淡水魚チェックシートでは平均スコアが約3.3となり、水質はとてもきれいで、とても豊かな自然が残る環境であることがわかりました。

【生き物を探している様子】



【解説を聞いている様子】



中流域

準絶滅危惧種のおヤニラミヤヤマトシマドジョウなどの生き物が観察でき、水辺の水生生物チェックシートでは平均スコアが約3.6、福岡の淡水魚チェックシートでは平均スコアが約3.2となり、水質はとてもきれいで、とても豊かな自然が残る環境であることがわかりました。

【生きものを探している様子】



【ヤマトシマドジョウ】



河口干潟

河口は海水が混じっているため、チェックシートは使わずに観察を行い、絶滅危惧種之二ホンウナギ、ウモレベンケイガニなどの生き物が観察できました。

カニは甲羅側から握らず、手のひらに乗せてあげることで暴れず観察しやすいと講師から説明がありました。

【解説を聞いている様子】



【二ホンウナギ】



川遊びしながら楽しんだ子どもたちからは「楽しかった！もっと捕まえたかった！来年も来たい！」という嬉しい声を聞くことができました。

今年も珍しい生き物がたくさん見ることができたね！

水生生物調査以外にも、平成30年3月に完成した伊良原ダムも途中で見学したよ。説明を聞いた後におみやげとして、ダムカードをもらった♪





福岡県事務局と筑豊地区地域環境協議会連携イベント “夏休み子ども自然観察会 in 成道寺公園、

7月28日に田川市白鳥町にある「成道寺公園」で自然観察会、同市大字伊田にある「田川市民会館」で実際に捕まえた昆虫や植物を用いて標本づくりを行い、29名に参加いただきました。

筑豊の自然を楽しむ会（略称：ちくぜんらく）の方に講師になっていただき、午前には自然いっぱいの成道寺公園を散策しながら、講師の方から説明を聞きながら昆虫や植物を採集・観察しました。午後には、実際に採集した昆虫や植物を使って標本づくりを行いました。

成道寺公園（自然観察会）

成道寺公園には草原や湿地、池、林などバリエーション豊かな自然環境があるため、オニヤンマヤトノサマバッタ、ヤマトシジミなどいろいろな種類の昆虫や、ネムノキ、ツククサ、クスなどいろいろな種類の植物を採集・観察できました。

参加者自らが見つけた昆虫や植物について、講師の先生に詳しく聞くなど楽しみながら自然観察を行っている様子でした。

【昆虫採集の様子】



【植物の解説を聞いている様子】



田川市民会館（標本づくり）

公園で実際に観察したり、採集した生き物を子どもたちが発表し、講師の先生が種類別にリストアップを行い、観察した生き物のふりかえりを行いました。

身近な公園にも多くの生き物がいることを実感したと思います。

生き物のふりかえりを行った後は、実際に採集した生き物を使って、標本づくりを体験しました。

参加した子どもたちからは、「生まれて初めて標本を作れてうれしかった。おもしろかったので、もう一回行きたい。」といった感想があり、とても楽しそうな様子で、身近な生き物に親しみや興味を持ち、環境や身の回りの自然に優しい行動を心掛けるきっかけになった様子でした。

【昆虫標本をつくっている様子】



【植物標本をつくっている様子】



標本は採集場所・採集日・採集者名が記載されたラベルを付けないときちんとした標本にならないんで！僕の作った標本が、100年後の世界で新しい発見につながる貴重な資料になるとうれしい♪



編集者より

1年間のこともエコクラブ活動お疲れさまでした。

平成30年度はどのようなエコ活動をしてきましたか？そのひとつひとつが皆さんの力や思い出になっていけば、とても嬉しいです。活動を行ったら、ぜひ全国事務局又は県事務局まで報告してください。全国事務局のホームページに活動状況を掲載して、ほかのクラブにもみてもらいましょう！

継続届を是非提出し、4月からも楽しくエコ活動続けてくださいね！

掲載している活動については、活動後に県のホームページにも掲載していますので、下記URLからご参照ください。

<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/jec.html>